

# 犯罪に強い社会の実現のための島根県民会議の開催

令和7年2月10日、島根県市町村振興センターにおいて「犯罪に強い社会の実現のための島根県民会議」を開催しました。（「島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会総会」と合同開催）



会議開催状況（会長挨拶）

## ◆ 出席者

会長（島根県知事）、副会長（島根県警察本部長）、各構成団体代表、事例発表者、事務局等 約90人

## ◆ 会議概要

### ○ 会長挨拶

丸山知事が、「本日、この会議において、県や警察、そして事業者や県民の皆様とともに顔が見える関係性を作り、今後も一体となって様々な取組を進めていくことが重要である。皆様とともに「日本一治安の良い島根」を実現したいと考えているため、一層の力添えをお願いする。」と挨拶

### ○ 審議

「犯罪に強い社会の実現のための島根行動計画」を治安情勢の変化に応じたものにするため、内容を改訂

### ○ 犯罪情勢等説明

警察本部警務部長が令和6年中の県内犯罪情勢及び令和5年度の主な施策推進状況について説明



会議開催状況（副会長挨拶）

### ○ 事例発表

警察本部生活安全部生活安全企画課まちづくり推進室長補佐が「特殊詐欺等の抑止対策」について説明の上、出席者に対し、官民一体となった被害防止施策について協力を呼び掛け

### ○ 副会長挨拶

丸山警察本部長が、「特殊詐欺やSNS型投資等詐欺は世界では先端技術が悪用されたものが横行し、多額の被害が発生している。先端技術が悪用された手口の詐欺が国内に入ってくることを危惧しているが、皆様もいつ自分がだまされるか分からないということをお前提とした上で、皆で多重的に守るという意識をこの会議の場で意思統一できることを祈念している」と挨拶

安全で安心して暮らせる犯罪に強い社会の実現に向けて、県民の皆様の御理解と御協力をお願いします